



2020年 4月14日
第144号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実
編集 情宣担当
ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



横地申第34号

4月10日

「労働基準法第36条第1項の規定に基づく時間外及び休日労働に関する協定」に関する申し入れ 団体交渉実施!!①

1. 2019年度の系統毎の時間外労働実績ならびに公休日労働の実績を示すこと。また、系統別の時間外労働の削減ならびに業務量の平準化に向けた取り組みを明らかにすること。

回答) 不要・不急の時間外労働を命じないことや計画的な業務遂行を徹底することにより、適正な労働時間管理がなされるよう取り組んでいる。

2019年度時間外労働実績

一人あたりの4月～12月の超勤全時間の平均(33発動含む)

	2017年	2018年	2019年	2017年→ 2018年 増減	2018年→ 2019年 増減	2017年→ 2019年 増減
駅	108:18	121:54	127:57	+13:36	+6:03	+19:39
車掌	90:41	89:50	97:20	▲0:51	+7:30	+6:39
運転士	78:27	89:14	94:07	+10:47	+4:53	+15:40
運輸その他	86:01	83:15	97:47	▲2:46	14:32	+11:46
設備	108:03	125:24	139:57	+17:21	+14:33	+31:54
企画	160:13	162:59	145:53	+2:46	▲17:06	▲14:20

一人あたりの4月～12月の休日労働時間の平均

	2017年	2018年	2019年	2017年→ 2018年 増減	2018年→ 2019年 増減	2017年→ 2019年 増減
駅	4:14	7:35	8:39	+3:21	+1:04	+4:25
車掌	30:20	28:33	30:16	▲1:47	+1:43	▲0:04
運転士	17:34	26:16	26:03	+8:42	▲0:13	+8:29
運輸その他	9:00	8:25	7:59	▲0:35	▲0:26	▲1:01
設備	4:34	4:47	6:05	+0:13	+1:18	+1:31
企画	6:33	6:11	6:27	▲0:22	+0:16	▲0:06

一人あたりの4月～12月の休日労働日数の平均(特休日含む)

	2017年	2018年	2019年	2017年→ 2018年 増減	2018年→ 2019年 増減	2017年→ 2019年 増減
駅	1.0	1.4	1.5	+0.4	+0.1	+0.5
車掌	3.9	3.7	4.0	▲0.2	+0.3	+0.1
運転士	2.4	3.5	3.5	+1.1	0	+1.1
運輸その他	1.5	1.4	1.3	▲0.1	▲0.1	▲0.2
設備	1.0	1.0	1.0	0	0	0
企画	1.5	1.3	1.3	▲0.2	0	▲0.2

データから見えること

・超勤時間

2017年度と2019年度の比較では、企画部門を除いて増加しています。
特に設備部門の増加が大きく負担が多くなっていると考えられます。
一方、企画部門では減少しているのが分かります。

・休日労働時間

・駅では、年々増加しています。
・車掌では、前年度と比較すると増加していますが、一昨年度と比較するとほとんど変わりません。
・運転士では、前年度と比較すると若干の減少が見られますが、一昨年度と比較すると増加しています。
・運輸車両その他では、年々減少しています。
・設備部門では、年々増加しています。
・企画部門では、前年度と比較すると増加していますが、一昨年度と比較すると若干の減少が見られます。

特に、駅と運転士が2017年度と比較すると増加しています。また、乗務員の時間数が他部門と比べると多いのが特徴です。

・休日労働日数

・駅では、年々増加しています。
・車掌では一度減少しましたが、また増加しています。
・運転士では、昨年度とは変わりませんが、一昨年度と比べると増加しています。
・運輸車両その他は、年々減少しています。
・設備部門は、変わりありません。
・企画部門は、前年度とは変わりませんが、一昨年と度比べると減少しています。

特に乗務員の日数が他部門と比べると多いのが特徴です。

職場で気になる事や問題があれば
分会・支部・地本へ報告・相談して下さい。

②につづく...